

令和5年度当初予算（案）の概要

（令和5年2月15日財政課）

★予算規模

- ◆ 一般会計 3,517億円（対前年度139億円増 +4.1%）
- ◆ 全会計 6,759億円（対前年度218億円増 +3.3%）

★予算編成のポイント

- (1) 3次総「5大構想」を継承し、進化させた4次総「5大重点政策」の取組に予算を重点配分
- (2) 台風15号や感染症を踏まえた、「危機管理の強化」に資する取組を予算に反映
- (3) 「DX」、「GX」の推進に加え、「人口活力の向上」に資する取組を予算に反映

ひと
市民が輝く

「世界に輝く静岡」の実現

まち
都市が輝く

静岡市に暮らす市民一人ひとりが、輝いて、
自分らしい人生を謳歌できるまち

静岡市が擁する地域資源を磨き、輝かせ、
世界から注目され、人々が集まるまち

5大重点政策 【149.4億円】

子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進



33.7億円

- ・ 政令市初となる第2子以降の保育料の完全無償化
- ・ 妊娠・出産・子育てにおける伴走型の支援
- ・ 屋内遊び場施設の整備に向けた課題の調査研究
- ・ 誰もが活躍できる社会実現に向けた支援体制の調査
- ・ かけこまち七間町を活用した認知症ケアの推進



アートとスポーツがあふれるまちの推進



13.7億円

- ・ 春夏秋冬ごとにフェスティバルが楽しめるまちの推進
- ・ プラモデルの魅力を活かしたジエーブ・プロジェクトの推進
- ・ プロスポーツと連携したまち・ひとづくりの促進
- ・ プロスポーツ・コンサートが開催できるアリーナ整備の調査
- ・ サッカースタジアムの候補地やまちづくりの課題の調査



港町の海洋文化を磨き上げるまちの推進



66.3億円

- ・ (仮称)海洋・地球総合ミュージアムの整備
- ・ 新興津地区のレクリエーション拠点となる海づり公園の整備
- ・ 清水港への客船の誘致と歓迎イベントによる賑わいの創出
- ・ 脱炭素先行地域における再エネ設備導入の促進
- ・ 再エネ電力を活用したグリーン水素の供給設備整備の促進



オクシズの森林文化を育てるまちの推進



22.0億円

- ・ 買い物支援、健康相談によるオクシズ®の生活利便性の向上
- ・ オクシズ®への移住の促進や地域の移住促進事業の支援
- ・ エリートツリーによる森林づくりの推進や市産材活用の促進
- ・ 両河内スマートIC※、有東木トンネル※などの整備
- ・ 梅ヶ島新田温泉浴場「黄金の湯」浴室棟のリニューアル

城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進



13.7億円

- ・ 大河ドラマ館と歴史博物館による市内外誘客の促進
- ・ 将棋「名人戦」と囲碁「本因坊戦」のタイトル戦の開催
- ・ 駿府城公園エリアの夜間景観の整備（第二弾）
- ・ 駿河区の玄関口となるJR静岡駅南口駅前広場の再整備
- ・ JR静岡駅北口地下広場「しずちカ」のリニューアルオープン



危機管理の強化

- (1) 防災・減災、国土強靱化
 - ・ 巴川流域の浸水被害軽減に繋がる雨水貯留施設の整備
 - ・ 承元寺取水口の強化と新たな水源の検討
 - ・ 災害時における避難所等での情報収集、発信体制の強化
 - ・ 浸水対策推進プランに基づく河川改修・雨水幹線等の整備
 - ・ 道路、橋梁、上下水道施設等の維持管理・耐震化対策
- (2) 災害復旧（令和4年度台風15号関連）
 - ・ 道路、河川、農林道等の災害復旧
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の感染状況や国の動向に対応する体制の確保



DX・GXの推進

- (1) DXの推進
 - ・ スマートシティの推進
 - ・ メタバースを活用した移住の促進
 - ・ 市立図書館における電子書籍の貸出
- (2) GXの推進
 - ・ 脱炭素に資する技術開発等の推進
 - ・ グリーン電力の地産地消の推進
 - ・ 道路照明灯のLED化の推進



人口活力の向上

- (1) 定住人口の増加
 - ・ 市内でのテレワーク体験の推進やお試し住宅の活用による移住の促進
 - ・ 市内から県外大学等に新幹線通学する学生への通学費の貸与
- (2) 交流人口の拡大
 - ・ 夜間景観を活かしたナイトツアムの推進
 - ・ 静岡市のお茶を巡る体験の推進
- (3) 関係人口の創出
 - ・ 地域おこし協力隊員による地域の魅力発信
 - ・ ふるさと応援寄附金を通じた静岡市のファンの拡大

